

## 第92回宇宙政策委員会 議事要旨

1. 日時：令和2年1月29日（金） 11:00-12:00

2. 場所：オンライン開催（一部大会議室）

3. 出席者

（1）委員

葛西委員長、松井委員長代理、青木委員、遠藤委員、折木委員、後藤委員、中須賀委員、山崎委員

（2）政府側

内閣府宇宙開発戦略推進事務局 松尾事務局長、岡村審議官、吉田参事官  
総務省国際戦略局宇宙政策通信課 住友課長  
文部科学省研究開発局 生川局長  
農林水産省農林水産技術会議事務局 川合研究総務官  
国土交通省大臣官房 浅輪技術総括審議官  
防衛省防衛政策局戦略企画課 松本課長

（3）オブザーバー

和泉総理大臣補佐官  
宇宙航空研究開発機構（JAXA） 山川理事長

4. 議事要旨

（1）「令和3年度予算案等における宇宙関係予算について」関係省庁より説明を行った。委員からは以下の様な意見があった。（以下、○委員からの意見）

○宇宙関係予算については、全体として今までにない大きな増額になっている点、また、その中でも農林水産省や国土交通省など、宇宙の利用側の予算も大きく増えている点は評価できる。

○安全保障における小型衛星コンステレーションの活用は重要。米国との連携も必要となるが、日本として持つべき技術をしっかり検討する必要がある。

○災害対策への衛星データの活用は、実証だけでなく、社会実装まで取り組む必要がある。

○宇宙通信については、地上も含めた通信ネットワーク全体の中で、宇宙がどのような役割を果たしていくか、しっかり検討していく必要がある。

（2）「宇宙開発利用推進費について」事務局より説明を行い、「宇宙開発利用加速化プログラム」（スターダストプログラム）の基本方針等について、原案どおり宇宙政策委員会として了承した。委員からは以下の様な意見があった。（以下、○委員からの意見）

○宇宙開発利用加速化プログラムについては、知財を含めた成果を官民でしっかり有効活用していくことが重要。また、月面開発や宇宙利用など幅広いテーマを扱うことになるので、テーマに応じて、丁寧に検討していく必要がある。

以上